

Terres Blanches

テール・ブランシュ



15年の歳月を費やし、サンセールの土壌とテロワールの違いにこだわったワイン造りに取り組んだ新生ドメヌ。サンセールを代表する土壌にちなんだドメヌ名は、まさに彼らの意志と体を表している。



サンセールの中でも優良生産者が数多く集うビュエ村に本拠を構えるテール・ブランシュは、2014年が初ヴィンテージとなる新たなドメヌだ。全ては1998年、経営難から売りに出されていたサンセールのとある醸造所をジャン・ルイ・サジェが取得したことに始まる。ジャン・ルイは1790年からブイ・シュール・ロワールでワイン造りに携わる家系出身で、ロワール地方に複数の畑を所有する造り手である。売却される醸造所にはサンセール最上の畑と名高いシェーヌ・マルシャンをはじめ、サンセールの優れた単一畑が複数含まれていた。周辺の生産者の多くが新たなオーナーとして名乗りを上げていたが、誰もがサンセールの畑のみを欲しがり、それに付随するコート・デュ・ジェノワの畑には目もくれなかった。

コート・デュ・ジェノワはサンセールのすぐ北に位置するアペラシオンで、その生産地はロワール河に沿って南北約45kmに広がる。総栽培面積は200ha足らず、生産されたワインも8割以上がフランス国内で消費されるとあって、知名度は低い。しかし、ジャン・ルイは、それまでのワイン造りの経験からコート・デュ・ジェノワのポテンシャルを見抜き、将来性を強く感じた。彼によると、そのエリアの石英が混ざった粘土質土壌は重たさがなく暖かな性質で、ソーヴィニヨン・ブランのお手本となる素晴らしいアロマとミネラルのタッチを備えたワインを生む。サンセールの畑のみを狙う多くのライバルをよそに、彼はコート・デュ・ジェノワの畑も含め醸造所を丸ごと買い取ることで交渉を進め、晴れてその所有権を得たのである。

ドメヌの所有畑は35ha、その内15haをサンセール、18haをコート・デュ・ジェノワが占める。サンセールの畑はテロワールが多様で、土壌ひとつとってもテール・ブランシュと呼ばれる石灰豊富なキンメリジャン・マール土壌や、カイヨットと呼ばれる石灰質の硬い石の土壌など、バラエティに富む。ジャン・ルイは各畑に備わる個性に着目し、二人の息子のアルノーとローランとともに、それぞれのテロワールが持つ独自のキャラクターを理解し、それを表現したワイン造りに取りかかった。

ワインはセラーではなく畑で生まれるという信条の下、殺虫剤や除草剤の使用を段階的に止め、各区分に合った畑仕事を模索した。サーージュ親子が目指すのは、「素晴らしい凝縮感を備え、テロワールがもたらす豊かさに満ちた粒の小さなブドウを得ること」。剪定や芽かき、グリーンハーヴェストで収量を制限し、収穫、選果、醸造はもちろん区分ごとに行う。発酵・熟成には、各畑のキャラクターに合わせてステンレスタンクやバリックを使い分けている。

ドメヌの取得から15年、テロワールごとにワインを手がけるものの、彼らは何かが足りないと感じていた。そこで、土壌へのアプローチを見直すため、2013年にステファン・ドゥルノンクールにコンサルタントを依頼。土壌とテロワールの違いにこだわるこの偉大な醸造家はまず、除草剤の使用を完全に中止し、ブドウ畑に穀物を植えるというユニークな手法を導入した。穀物との生存競争が発生することで、ブドウは地表に根を広げるのではなく、地中深くに根を伸ばすようになり、更に穀物の根が土を自然にほぐして酸素を送り込み、土中の微生物を活性化させる。

ドゥルノンクールの大小様々な改革は、サーージュ親子が求めていた最後のピースをもたらした。それぞれのテロワールの個性が一層クリアにワインの中に表現されたことを感じた彼らは、新たなドメヌとしてその作品をリリースすることを決意する。サンセールを代表する土壌のひとつであり、彼らのワインを特徴づける土壌に因み、ドメヌはテール・ブランシュと名付けられた。フランスの主要ワインガイドBettane+Desseauvelsは、いち早くこの新生ドメヌに注目し、「初ヴィンテージから、ワインは非常に出来が良い。まだこのドメヌの新たな道は始まったばかりだが、ふくよかさ、緊張感が素晴らしい」というコメントともに、ロワール地方で大きく躍進する醸造所として取り上げている。



アルシミー

2022 Alchimie



定番 希望小売価格 ¥3,400

- 産地: Coteaux du Gennois
- 品種: ソーヴィニヨン・ブラン100%
- 熟成: ステンレスタンクで澱と共に4-6ヶ月
- 評価: —
- アルコール度数: 13.5%

コート・デュ・ジェノワはサンセールのすぐ北に位置するアペラシオンで、ソーヴィニヨン・ブランのお手本となる素晴らしいアロマとミネラルのタッチを備えたワインを生む。ドメヌの畑はロワール河を見下ろす丘にあり、土壌は石英が混ざった粘土質。フレッシュハーブの生き生きとしたアロマに白い果実のフローラルな香り。柔らかな果実に細かな酸。余韻にはスモーキーさが漂う。



サンセール

2022 Sancerre



定番 希望小売価格 ¥5,400

- 産地: Sancerre
- 品種: ソーヴィニヨン・ブラン100%
- 熟成: ステンレスタンクで澱と共に6ヶ月
- 評価: —
- アルコール度数: 13%

石灰質の硬い石の土壌であるカイヨットや、石灰質豊富な白いキンメルジャン・マール土壌のテール・ブランシュなど、サンセールの代表的な複数の土壌の区分をブレンド。フレッシュなハーブ、シトラス、白い果実の瑞々し香り。大きく広がりのある味わいには、複数の区分がもたらす様々なエッセンスがバランスよく折りばめられている。



サンセール ヴァロン

2020 Sancerre Vallon



限定 希望小売価格 ¥6,400

- 産地: Sancerre
- 品種: ソーヴィニヨン・ブラン100%
- 熟成: ステンレスタンクで澱と共に8ヶ月
- 評価: —
- アルコール度数: 14%

ル・ヴァロンは、カイヨットと呼ばれる石灰質の硬い石の土壌を持つ単一畑。フレッシュなハーブや桃、黄色い柑橘類のアロマティックな香り。心地よく熟した果実と緊張感ある酸を備えたエレガントな味わい。フィニッシュにはビュアな柑橘系果実と塩っぽさを感じられる。



サンセール ベルショーム

2018 Sancerre Bellechaume



限定 希望小売価格 ¥8,000

- 産地: Sancerre
- 品種: ソーヴィニヨン・ブラン100%
- 熟成: ステンレスタンク&バリック(新樽50%)で澱と共に10ヶ月以上
- 評価: —
- アルコール度数: 13%

ベルショームはビュエ村にある単一畑で、土壌はテール・ブランシュと呼ばれる石灰豊富な白いキンメリジャン・マール。黄色い柑橘系果実のスモーキーな香り。パワフルな果実とストラクチャーを備えた奥行きのある味わいには、オークのニュアンスが滑らかに溶け込んでいる。堅牢で男性的なサンセール。



サンセール シェーヌ・マルシャン

2018 Sancerre Chene Marchand



限定 希望小売価格 ¥8,000

- 産地: Sancerre
- 品種: ソーヴィニヨン・ブラン100%
- 熟成: ステンレスタンク&バリック(新樽50%)で澱と共に10ヶ月以上
- 評価: —
- アルコール度数: 13.5%

シェーヌ・マルシャンはビュエ村に位置するサンセール最上の畑のひとつ。通常この畑はカイヨットの土壌だが、所有区分では30cmのカイヨットの表土の下にテュフォーと呼ばれる白垂質の石灰岩が横たわる。ドメヌによると、通常のカイヨットの土壌よりもブドウの樹が根を深く伸ばそうと活性化するため、ブドウの熟度とワインの深みが増す。完熟果実のアロマにスモーキーなニュアンス。トーンの高い味わいはキメ細かく非常に滑らか。優美で女性的なサンセール。